



MBニュース



【2018年中国産乾燥椎茸・黒木耳産地情報②】

丸松物産株式会社

「乾燥椎茸」

11月号の情報では、天候被害の影響も少なく、出荷量の増加に伴い、価格は下がるものと予測していました。12月に入り出荷量は増えてきましたが、中国国内の需要が高く、原料の確保が追い付かないとの事です。この為、椎茸相場は上がり、高値が続いている状況です。今後も状況が変わらなければ、製品価格は上がる可能性もありますので、引き続き情報を収集し、新たな情報が入り次第報告致します。

弊社扱い商品
「乾燥椎茸厚肉中」



「黒木耳」

今年は昨年のような寒波に見舞われることなく、木耳の生育に適した暖かい気候になったことから、生育が早く市場にも早くから出回りました。また、昨年の原料は高値で取引されたので、今年は農家の栽培意欲も高く、生産量は増えると予測されます。これらの事から、今年の木耳価格は下がると予測されますが、相場はまだ不安定なことから、今後も詳細に情報を収集し、変化がありましたら、報告致します。

「精選黒木耳」



【2019年の春運、本日スタート】

春節(旧正月、今年は2月5日)期間の帰省・Uターンラッシュに伴う特別輸送体制である「春運」が21日、その初日を迎えた。今後40日間におよぶ春運期間中、全国の旅客輸送量は延べ29億9千万人に達する見通し。また、今回の春運では、新型車両や新路線が投入され、帰省客の移動体験がより快適でスピーディなものになると期待されている。中国新聞網が伝えた。

○旅客輸送量は延べ29億9千万人 鉄道・航空輸送のニーズが急増する見通し

国家発展改革委員会(国家発改委)の統計データによると、2019年春運期間中の全国旅客輸送量は、前年同期比0.6%増の延べ29億9千万人に達する見通し。

このうち、道路輸送量は同0.8%減の延べ24億6千万人鉄道輸送量は同8.3%増の延べ4億1300万人、民間航空輸送量は同12%増の延べ7300万人、水上輸送量はほぼ横ばいの延べ4300万人になるとみられている。

全体的に見て、旅客輸送総量の増加スピードはダウンしているが、構造的な変化が生じており、鉄道・民間航空輸送ニーズは引き続き急成長が続いている。祝日前にはまず冬休みに入った多くの学生が移動し、農村から都市部にやってきた出稼ぎ労働者たちがこれに加わり、旅客輸送量のピークが早めに到来し、かつピーク期間が長くなるとみられている。一方で、祝日後の旅客輸送量は比較的緩やかな動きとなる見込み。



「人民網日本語版」2019年1月21日より一部抜粋

【新商品情報】

	商品名	国産野沢菜なめこ 800g×10	
	商品説明	野沢菜になめこと昆布をからめ国産唐辛子がピリッときいた逸品です。	
	主要原材料	野沢菜、なめこ、昆布、唐辛子	
	賞味期限	製造日より6ヵ月	
	使用上の注意	保存料は使用しておりませんので、開封後はお早目にお召し上がり下さい。	

クックパッド・丸松物産キッチンへGO

自社製品のアレンジメニューを「クックパッド 丸松物産」で検索していただくとご覧いただけます。

